

Green Building Rating System by Built Environment Studio
CASBEE-新築
 道路物語環境性評価システム
CASBEE-新築(簡易版)

作成日 2006年12月1日 作成者 1900113 確認日 1900年1月1日 確認者 1900113

① 建物概要

建物名称	[仮称]西院久保田町計画		
建物用途	集合住宅		
建設地・気候区分	京都府京都市右京区西院久保田町6番1他 地域区分IV		
地盤・土木	工業地盤		
竣工年	2008年2月 予定		
敷地面積	1,988 m ²	面積	地上11F
建築面積	696 m ²	構造	RC造
建築面積	696 m ²	平均居住人員	203 人
駐車場	4,865 m ²	年間使用時間	8,760 時間/年

外観バス等
圖を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

② 道路物語の総合的な環境性評価結果

②-1 道路物語の環境品質・性能と環境負荷低減性(評価分野毎)

レーダーマップ
 $Q = 2.6$ (重み係数=0.3)
 $S_Q = 3.1$ (※ $S_Q = 0.4 * S_{Q1} + 0.3 * S_{Q2} + 0.3 * S_{Q3}$)

Q-1
 $S_{Q1} = 3.3$ (重み係数=0.3)
 $S_{Q2} = 3.3$ (重み係数=0.3)
 $S_{Q3} = 2.6$ (重み係数=0.4)

Q-2
 $S_{Q2} = 3.3$ (重み係数=0.3)

Q-3
 $S_{Q3} = 2.6$ (重み係数=0.3)

スコア(評価点):
 Q-1: 3.3
 Q-2: 3.3
 Q-3: 2.6

LR-1
 $S_{LR1} = 3.8$ (重み係数=0.4)
 LR-2
 $S_{LR2} = 3.2$ (重み係数=0.3)
 LR-3
 $S_{LR3} = 2.9$ (重み係数=0.3)

スコア(評価点):
 LR-1: 3.8
 LR-2: 3.2
 LR-3: 2.9

※ $SLR = 0.4 * SLR1 + 0.3 * SLR2 + 0.3 * SLR3$

スコア(評価点):
 S_{LR} = 3.3

②-2 道路物語の運営性能化(BEE:Building Environmental Efficiency)

BEEによる道路物語のサステナビリティランク
 BEE=3.0 (A)
 BEE=1.5 (B)
 BEE=1.0 (C)
 BEE=0.5 (D)
 BEE=0 (E)

BEE = $\frac{\text{道路物語品質・性能 } Q}{\text{道路物語の外部環境負荷 } L}$

$= \frac{25 * (S_Q - 1)}{25 * (S_{LR})} = \frac{52}{42} = 1.2$

$Q = 25 * (S_Q - 1)$
 $S_Q = 0.4 * S_{Q1} + 0.3 * S_{Q2} + 0.3 * S_{Q3}$
 $L = 25 * (S_{LR})$
 $S_{LR} = 0.4 * SLR1 + 0.3 * SLR2 + 0.3 * SLR3$

③ 道路物語の総合的な環境性評価とは別途の定量評価項目

③-1 道路物語の代表的な環境負荷に関する定量的評価指標

実施設計段階、竣工段階で詳細な評価を行う場合に記入>

年度別実績値あるたる指標	A: 期間あたり指標	B: 年間あたり指標	削減率 %
運用エネルギー消費量	MWh/年	MWh/人年	
運用CO ₂ 排出量	kg CO ₂ /年m ²	kg CO ₂ /人年	
水道需要量	m ³ /年m ²	m ³ /人年	
LCCO ₂ 排出量	kg CO ₂ /年m ²	kg CO ₂ /人年	
LCR耐用物量	t/年m ²	t/人年	
LCR資源消費量	t/年m ²	t/人年	

④ デザインプロセスの評価

計画段階	実施設計段階	竣工段階
1. 基礎設計による評価		
2. 施設設備による評価		
3. 道路管理による評価		

備考
 注1: 評価結果の表示は0~10まで
 注2: 数値選定に関する評価は対象外、当該段階に達成される標準的な建築物の得点が目標、N/Aは評価対象外とした項目を示す
 注3: 0~10までのオプションとして、実施設計段階および竣工段階で可能な範囲で記入する。